学校番号	301

令和５年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	世界史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説世界史」（山川出版）						
副教材等	グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）、新世界史要点ノート標準編（世界史Ｂ対応）、新世界史研究ノート標準編（世界史Ｂ対応）（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この世界史Ｂ（2 単位)では原始・古代から現代にいたるまで、「東洋史分野」を中心に学習します。1 年次の世界史 A よりかなり深い内容です。覚えるべき事項はたいへん多く、難読漢字も多く登場します。むやみに暗記するのではなく、背景をとらえながら多角的に時代を把握するように心がけてください。

2　学習の到達目標

①世界の歴史への興味・関心を高め，主体的に探究していく態度を身につける。
②世界の歴史の大きな枠組みと流れを，地理的条件や日本の歴史とも関連付けながら理解する。
③文化の多様性と現代世界の特質を多角的かつ広い視野から考察し，歴史的思考力を培う。
④世界史についての資料を適切に選択し，資料に基づいて考察した結果を適切に表現する力を身につける。
⑤現代社会が直面する諸課題について，歴史的観点から考察し，主体的な追究を通して認識を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	歴史的・地理的事象に対する関心と問題意識を高め，意欲的に追究するとともに，国際社会に主体的に生きる態度を形成する。	歴史的・地理的事象から課題を見いだし，我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し，国際社会の変化を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活･文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。
評価方法	振り返り リポート 行動の観察	発表 行動の観察	教科書の活用 資料集の活用	定期テスト 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(中間テストまで)	アジア世界の形成	・南アジア・東南アジア世界の形成 ・東アジア・内陸アジア世界の形成	○	○	○	○	a：南アジアで独自の宗教と社会制度を基盤とした文明が形成されたことについて関心を高め，意欲的に追究しようとしている。 b：東南アジアの諸民族の国家形成について多面的・多角的に考察し，その結果を適切に表現している。 c：東アジアの農耕地帯に成立した中華文明と，中央ユーラシアに台頭した遊牧国家と関係を地図などから有用な情報を読み取る。 d：中央ユーラシア世界と東アジア世界，ヨーロッパ世界との関係を理解し，その知識を身に付けている。	定期考査 小テスト 発表
前期(期末テストまで)	アジア世界の発展	・イスラーム世界の形成と拡大 ・内陸アジア・東アジア世界の展開 ・アジア諸国の繁栄	○ ○	○	○	○ ○	a：モンゴル帝国が成立・再編されていった過程について関心を高め，意欲的に追究しようとしている。 b：モンゴル帝国の成立・再編されていった過程について多面的・多角的に考察し，その結果を適切に表現している。 c：14 世紀から 18 世紀までの西アジア，南アジア，東アジアの動向についての資料、図版などから有用な情報を読み取る。 d：アラブ人とイスラーム帝国の発展，トルコ系民族の活動とイスラーム世界の拡大，海陸の交易網の形成とユーラシア諸地域間の活発な交流について理解し，その知識を身に付けている。	定期考査 小テスト 発表

後期（学年末まで）	アジア・アフリカ世界の変容	・19 世紀のアジア・アフリカ世界 ・第一次世界大戦と世界の変動 ・民族運動の新展開	○ ○	○ ○	○	○	a: 世界市場の形成を背景にしたヨーロッパ諸国のアジア進出とアジア諸国の対応について関心を高める。 b: 20 世紀前半の世界の動向と社会の特質について多面的・多角的に考察する。 c:第一次世界大戦前後のアジア・アフリカに関する史料から有用な情報を読み取る。 d: ヨーロッパ諸国のアジア進出とアジア諸国の対応について理解し，その知識を身に付けている。	定期考査 小テスト 発表
後期（学年末以降）	現代アジア世界の展開	・ファシズムと第二次世界大戦 ・冷戦の時代（アジア） ・冷戦の終結	○	○	○ ○ ○	○	a:第一次世界大戦から第二次世界大戦にいたるアジア諸国の動向について関心を高める。 b:冷戦時代のアジア各国の動向を多面的・多角的に考察する。 c:戦争に関する映像資料を見て、そこから有用な情報を読み取る。 d:第二次世界大戦から冷戦の終結までの大きな流れを理解している。	定期考査 小テスト 発表

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。